

同窓生の集いを開催

講演とハーモニカ演奏

行田市「みらい」中央公民館第一学習室

2022年4月14日「みらい」において同窓生68名の参加で開催しました。コロナ禍の中、3年ぶりに「同窓生交流会」を交流の時間がないので「同窓生の集い」に名前を変更して行いました。

前半は「日本遺産行田足袋蔵の探索」「現在の行田観光は？」をテーマに9期生の原口廣之氏に講演して頂きました。足袋蔵と現在の行田観光スポットについて、素晴らしい内容と詳しい説明で大変良く理解できました。後半は1期生の馬場

和雄氏のハーモニカ演奏でした。「早春賦」「椰子の実」「コンドルは飛んでいく」などの名曲、懐かしい曲の演奏を素晴らしいテクニックと丁寧な歌の解説で非常に楽しませて頂きました。

(渡辺国雄 記)



講師は原口廣之氏

2021年12月1日行田観光ボランティア会3名の案内により、同窓生26名が忍城ゆかりの城西にある寺社を散策しました。郷土博物館駐車場から忍諏訪神社・東照宮、常慶院、正覚寺、大宮神社、お菊稲荷、藩校進脩館跡、三の丸等を巡り郷土博物館に戻る3時間弱、約5kmの

のぼうの城(城西コース散策)めぐりツアー

大人の遠足でした。途中の寺では、寒桜や白や赤の椿が咲いていて心を和ませ、詳しい資料と明快な案内で、コロナ禍のうっ憤が晴れるような有意義で楽しい一日でした。同窓会はこの様な行事を増やしていきますのでご協力・ご参加を宜しくお願いいたします。

(渡辺国雄 記)



大宮神社にて説明案内



演奏中の馬場和雄氏

会場の風景

クリスマスコンサート

2021年12月23日に行田市教育センター「みらい」ホールにおいて市民大学主催で2年ぶりにコンサートが開かれました。開始から第九の合唱が会場いっぱい響き渡り、笑顔と拍手でにぎやかになりました。

(茂木 記)



第九の合唱

行田市民大学同窓会 講演会 「栄一」の転換期となった十一年間に学ぶ

四階 四〇一研修室

2021年10月20日行田市商工センターにて「渋沢栄一」の生涯：栄一の転換期となった11年間に学ぶ」をテーマに深谷市渋沢栄一記念館資料解説の菅原政昭氏が講演されました。会場はコロナ感染対策のため検温、手の消毒を行い入場。人数制限もありました。聴講者でほぼ満席の盛況でした。

(HPより田村 記)



講師の菅原政昭氏

入口の看板

塙保己一 講演会

行田市総合体育館グリーンアリーナ

合同講演会を2022年1月20日に講師として塙保己一記念館学芸員の野口泰宣氏により行われました。郷土の偉人に関心も高く120名の参加がありました。幼少期に病から全盲になり、15歳で単身江戸に出て修行、幕府の要職に就き全国を巡りました。文献発掘から「群書類従」530巻を著しました。渋谷には当時の版木が大切に保存されて

(田口修 記)

編集後記

コロナ禍3年目となり、同窓会活動も年間計画を進めています。同窓会のみならず健康に十分気をつけて身体を動かして活動に参加してください。広報交流委員会一同